

ICT 活用事例

病弱部 （A 部）

昼休みの E スポーツタイム

「誰でも野球盤 3D」という無料の WEB のゲームをして交流しています。高校生対小学生や中学生といった学部をこえた対戦です。クリックすればピッチャーで投げられたり、バッターで打てたりします。この日は小学生の先頭打者ホームランから始まり、盛り上がりました。野球未経験者も身体を動かすのが難しい人もみんなで楽しめるユニバーサルな E スポーツとして取り組んでいます。

使用機器

- ・PC（インターネット接続）
- ・WEB サイト「誰でも野球盤 3D」
- ・必要に応じて（マウス、外部スイッチなどクリックできる機器）



病弱部 高等部（A 高）

メタバースを体験しよう

メタバース建築家の方に来校していただき、特別授業を行いました。仮想空間に建物など立体物の制作を行い、VR ゴーグルを使って自分がさくせいした空間に入り込む体験をしました。DX ハイスクール事業（R 6 ～ 7 年度）の取り組みの一つです。様々な ICT を活用した学習をしています。

使用機器

- ・PC
- ・VR ゴーグル



病弱部・肢体不自由部 高等部（A 高・B 高）

来校の受付業務をアバターロボットで

T e m i を使って、学校運営協議会のお客様の道案内をしました。会議室では生徒が Orihime を使って参加者の方に自己紹介をしました。相手にわかりやすく伝えられるように工夫して、取り組みました。実態に合わせた課題を設定し、ICT で地域の方とかかわりながら学習しています。

使用機器

- ・ボタンスイッチ
- ・VOCA（ステップバイステップ）



肢体不自由部 小学部（B 小）

みる・きく・はなす 遊びの中で学習

「わにわにのおふろ」を題材にお話し遊びをしています。お話の途中に体を洗う場面があるので、スイッチとシャボン玉機を使ってたくさんのシャボン玉を飛ばしています。繰り返すことで因果関係が分かり、自分からスイッチを押す場面が増えています。小学部のうちにいろいろな支援機器や玩具であそびの中で学習し、スイッチを押したい気持ちを育てることもねらっています。

使用機器

- ・外部スイッチ
- ・リモコンリレー、ラッチ&タイマー
- ・シャボン玉機



日常のあいさつをスイッチとVOCAで

給食の教室に行く場面、HR 教室を出る時、手に握ったスイッチと VOCA で「行ってきます」を伝えています。友達や先生も元気のいい「行ってらっしゃい」の返事を返してくれています。自分でできることを活かして、VOCA でコミュニケーションをとっています。

使用機器

- ・ボタンスイッチ
- ・VOCA（ステップバイステップ）



日常のコミュニケーションを iPad の DropTalk で

朝の登校時からバギーに iPad をセットし、DropTalk をあいさつや気持ちを伝える場面で使っています。自分から親指の先のスイッチを使って、DropTalk の絵を選んでいろいろな人とコミュニケーションできています。学校や家、外出先や実習先でも活用しています。DropTalk は、iPad のコミュニケーション支援アプリです。画面に「絵」や「文字」が並んでいて、タッチすると声で読み上げてくれます。自分で自由にデータを入れることができるので、実態に合わせてあいさつや気持ち等を伝えるコミュニケーションの学習ができます。

使用機器

- ・iPad アプリ：DropTalk
- ・ユニバーサルアーム（固定具）
- ・マイクロライトスイッチ



自立活動「視線入力でデジタルアート制作」

視線入力では、パソコンの真っ白なキャンパスに自分の視線で描くことができます。R6年度は、デジタルアート展を早島町のゆるびのやで開催し、地域の人やイベントの参加者に見てもらいました。作品を業者と連携して、T シャツを作ったり、地域の作品展で展示したりしている生徒もいます。ICT を活用することで、自分でできることを増やし、人や社会とつながっていています。

使用機器

- ・ノート PC
- ・Tobi5C（視線追跡装置）
- ・Miyasuku スタンド
- ・ソフト：EyeMot センサリー お絵描き



特別活動「家庭での運動会」

自分でスイッチを押すと玩具から砲丸発射されます。先生が持っている的に入るとお気に入りの曲が流れました。別の家にいる友達と Meet でつながり、応援を受けるとやる気が倍増し、何度も砲丸を発射することができました。

使用機器

- ・iPad（Meet で生徒の家と家をつなぐため）
- ・ボールが飛び出る玩具
- ・ピエゾセンサースイッチ
- ・ラッチ&タイマー



からだ 「アームワンダでゴルフをしよう」

腕の動きでスイッチを押すことで、ゴルフボールをアームワンダで転がしました。先生の応援を聞いてボールを何度も自分で打ちました。アームワンダはスイッチを押すとアームが前後に動き、例えば楽器をつけると鳴らせます。アームワンダとスイッチでいろいろな活動に参加することができます。

使用機器

- ・アームワンダ
- ・ジェリービーンスイッチ
- ・ユニバーサルアーム（固定具）

